
令和7年度予算第二特別委員会質問要旨

○ 局別審査

令和7年3月10日

質問者（質問順）

- 1 鴨志田 啓 介 委 員 (自 民 党)
- 2 久 保 和 弘 委 員 (公 明 党)
- 3 藤 崎 浩太郎 委 員 (立 憲 党)
- 4 柏 原 すぐる 委 員 (維 新 会)
- 5 み わ 智恵美 委 員 (共 産 党)

局 別 審 査

1 鴨志田 啓 介 委員（自民党）

1 選挙にかかる諸課題への対応について

- (1) ポスター掲示場設置場所の地図情報デジタル化の取組内容について伺いたい。
- (2) 試行の評価と今後の選挙に向けた対応について伺いたい。
- (3) 本市退職者人材バンクの実施見込みについて伺いたい。
- (4) 地域の方の負担軽減の観点から投票時間を短縮すべきと考えるが、見解を伺いたい。

2 久保和弘委員（公明党）

- 1 投票所の立会人・従事者への学生起用について
 - （1）高校生が投票事務に従事した経緯について伺いたい。
 - （2）高校生や大学生などが、選挙事務に従事する機会を拡大していくべきと考えるが、見解を伺いたい。

- 2 障害のある方や要介護認定を受けている方等の投票環境の向上について
 - （1）投票所における、支援を必要とする選挙人に対する新たな取組について伺いたい。
 - （2）視覚障害者の方々への新たな支援の取組について伺いたい。
 - （3）郵便投票制度の対象の拡大や不在者投票指定施設の指定の拡充が有効と考えるが、見解を伺いたい。

3 藤 崎 浩太郎 委員（立憲党）

1 投票しやすい環境整備について

- (1) 青葉台駅前の商業施設に期日前投票所を設置できなくなったことについて、見解を伺いたい。
- (2) 期日前投票所での混雑対策について、どのように取り組んでいくのか伺いたい。
- (3) 共通投票所の実現に向けた令和7年度の実施について伺いたい。
- (4) 共通投票所は駅前等の利便性の高い場所に設けるべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (5) 共通投票所の実施時期の具体的な見込みについて伺いたい。

4 柏原 すぐる 委員（維新会）

1 主権者教育における連携・協力について

- (1) 横浜市教育委員会との連携協定に基づく令和4年度以降の実績と評価について伺いたい。
- (2) 出前授業や器材貸出しの実績の特徴について伺いたい。
- (3) 令和7年度の取組について伺いたい。

2 投票率向上に向けた取組について

- (1) 事業計画書での常時啓発事業のアウトカム指標を20歳から24歳の若年層の投票率に置いている理由について伺いたい。
- (2) これまでの投票率向上に向けた取組と評価について伺いたい。
- (3) 若年層の投票率向上に向けて新たな手法を試し、効果検証を行っていくべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (4) 商業施設における期日前投票所の設置の実績について伺いたい。
- (5) 港北区の商業施設「トレッサ横浜」について
 - ア 期日前投票所設置の取組状況について伺いたい。
 - イ 期日前投票所設置の評価について伺いたい。
 - ウ 鶴見区の期日前投票所として検討いただきたいが、見解を伺いたい。

5 み わ 智恵美 委員（共産党）

1 投票率向上に向けた取組について

- (1) 調査課の設置経緯とこれまでの取組状況について伺いたい。
- (2) 横浜市議会議員南区選挙区補欠選挙での啓発事業の実施内容について伺いたい。
- (3) 啓発事業の早めの取組はできなかったのか伺いたい。

2 期日前投票所の利便性について

- (1) 駅直結の期日前投票所の設置目的について伺いたい。
- (2) 全市で駅直結は何か所あり、期日前投票所全体の何%か伺いたい。
- (3) 駅直結の期日前投票所をさらに拡大させる方向性はあるか伺いたい。
- (4) 移動式の期日前投票所導入の必要性について伺いたい。
- (5) 横浜市でも移動式の期日前投票所導入を考えるべきと考えるが、見解を伺いたい。